

清水町 町名変更に関する住民説明会 要旨

令和8年2月25日（水）10:00～11:26

北清水福祉館

出席者：5名

説明員：・町長、鈴木企画課長

事務局：有田企画統計係主事

1 開会

2 町長あいさつ

3 情報提供

別紙資料について説明（鈴木課長）

4 意見交換

○今までの住民説明会ではどういった反対意見があったのか。

→（町長）

清水町への愛着や、1億円以上かかるというコストへの不安、若者にも住民投票してほしいという意見が多く、スケジュール感が早いとの意見もあった。

○町名変更については町長発信なのか。また、どのタイミングで考えたのか。

→（町長）

町長の考えである。神戸にて市議会議員をしていた時に思いとしてあり、特に北海道十勝のブランド力は物産展やデパ地下等で強く感じていた。

○町名変更にかかる1億円で他のことをした方がいいのではないか。

→（町長）

他の事業をないがしろにしているわけではなく、町名変更を行うことで、何かできないことがあるわけでない。必要なことを行いつつ、町名変更を契機とした総合的なまちのPRを行いたいと考えている。

○十勝のブランド力は凄く高いと感じているので、町名変更をせず愛称で十勝をつけていくことは出来ないか。

→（町長）

公式的な場では使用できないことや曖昧さがあるものを統一したいと考えている。清水町の一流の商品を広く、多くの方に知ってもらい繋がりをつくるきっかけにもなると考えている。

○上川郡十勝清水町になった場合に上川郡を抜くことは出来ないか。

→（鈴木課長）

北海道知事が権限をもっているものであるため、町での変更は出来ない。町名変更と同じタイミングでの変更は現状難しい。

○町名変更したことによって、清水町で起業をしたいと考える人はいるのか。

→（町長）

町名変更は未来への投資であると考えている。町名変更をすることによって、すぐに人が増え、起業するとは考えていないが、今後行う予定である清水町のPR活動には必ずプラスに作用すると考えている。その中で清水町に興味を持ってもらうことができれば企業の誘致や起業をする方も増えてくると考えている。

5 閉会